

さあ、この舞台で、

法務コース

LEGAL

挑んでいこう

一生涯のパートナー

第一生命

 Dai-ichi Life Group

多様なコース、きっとあなたの場所がある

幅広い職務を経験し、
適性・志向に応じて
キャリアアップしたい



どの部門にも配属の可能性がある

オープンコース

基幹総合職(G型・R型)

基幹業務職(A型)

関心のある部門で
キャリアアップしたい



入社から5年間は特定の部門で育成

海外

資産運用

会計・税務

スキルや専門性を活かして
キャリアアップしたい



専門性に応じた部門に配属

アクチュアリー

クオンツ &
データサイエンティスト

IT・デジタル

建築・設計

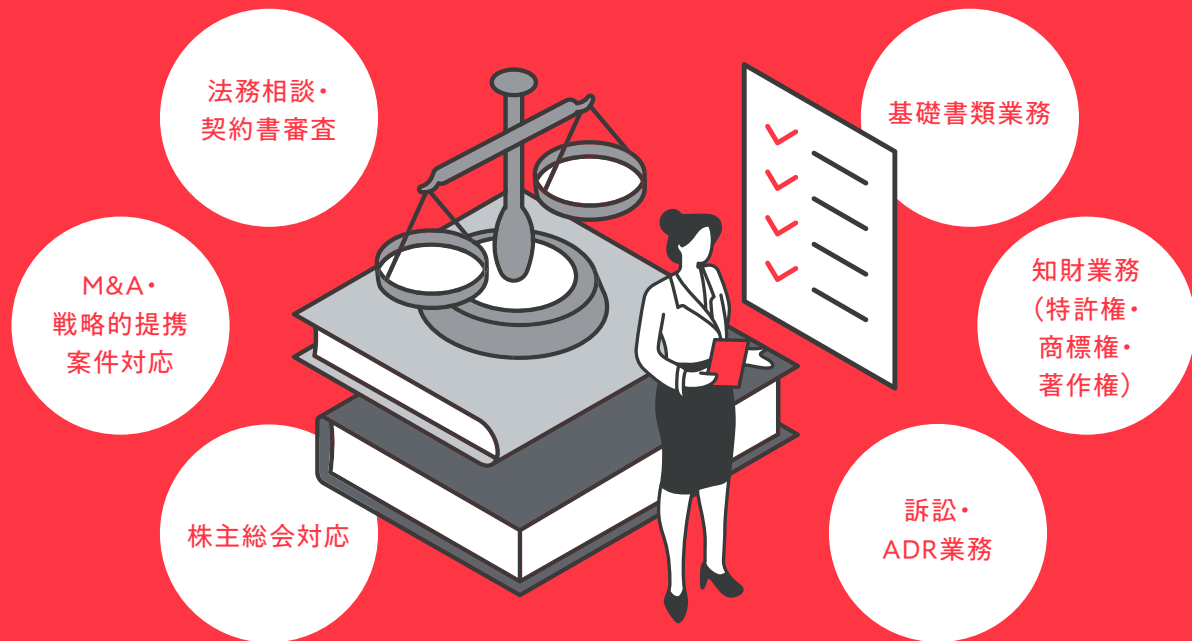
法務

法務コースとは？

法律専門知識を駆使して、事業運営上の
リーガルリスクをコントロールするとともに
会社戦略の実現をナビゲートする
スペシャリストとして活躍が可能なコース

WHAT???

法務コースの仕事とは？



法務コースの仕事とは？

社内の各部門が担当している様々な案件について、法令（保険法、保険業法、民法、会社法、金商法、労働法等）に関する法務相談への対応や、関連契約書のレビューを行っています。

法務相談・
契約書審査

M&A・戦略的提携案件において、実施スキームの検討・法務デューデリジェンスのサポート・関連契約書のレビュー・実行後のリスクコントロール策の検証を行っています。

M&A・
戦略的提携
案件対応

株主総会の運営のサポートや、定款の変更要否等の議案の検証のほか、株主総会招集通知等の株主総会関連書面の確認を行っています。

※主に第一生命ホールディングス株式会社に関するもの

株主総会対応



法務コースの仕事とは？



基礎書類業務

保険新商品の発売等に向けた基礎書類の作成および法的観点からの検証を行っています。具体的には、保険法、保険業法、民法等を確認しながら、事業方法書の作成や約款の法的検証を実施しています。

知財業務 (特許権・ 商標権・ 著作権)

外部弁理士事務所と提携しながら、特許権や商標権の国内外の出願対応や侵害対応等を行うほか、登録後の管理も実施しています。

訴訟・ ADR業務

外部弁護士事務所と協力しながら、保険契約・投融資契約・人事労務に関する訴訟・ADRへの対応を実施しています。

法務コースを
めざす人に求めるもの



法令の解釈に関するスキル



コミュニケーションスキル



知的好奇心 or
ビジネスに対する興味・関心

得られるもの
法務コースで

得られるスキル



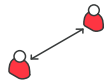
法令の知識・活用力



実務知識・活用力



表現力



折衝力



課題発見・解決能力

専門性の向上

国内外の法規制に適合したビジネス展開を実現する方法を検討する過程で、法律家としての専門性を高められる。

ビジネス戦略の実現・ 創造性の発揮

法的課題の発見・解決や代替案の提示を通じて、事業部門の戦略に内在するリスクを低減できる。

やりがいあるチャレンジ

社会のニーズに応える新たな生命保険商品・サービスの開発、新規事業の推進をナビゲートできる。



(入社前)
(司法修習)

法務部
(経営法務)

1~2年目

法律家として必要な
実務的研修を受講。

営業職の人事・労務
に関する制度改定や
キャンペーンに係る相
談を担当。

3年目

産休・育休

4~5年目

法務部
(経営法務)

株主総会、会社の組
織再編など担当。会社
のガバナンスに興味
を持つ。

留学準備
国際法務と兼務

6~7年目

海外保険子会社の立ち上げ・ライ
センス取得、海外でのM&A案件
など担当。

8年目

米国ロースクール
留学

ガバナンス、大企業と
スタートアップの協業
について研究。

9~10年目

法務部
(投資法務)

海外での事業投資案
件、子会社管理に係る
法務を担当。

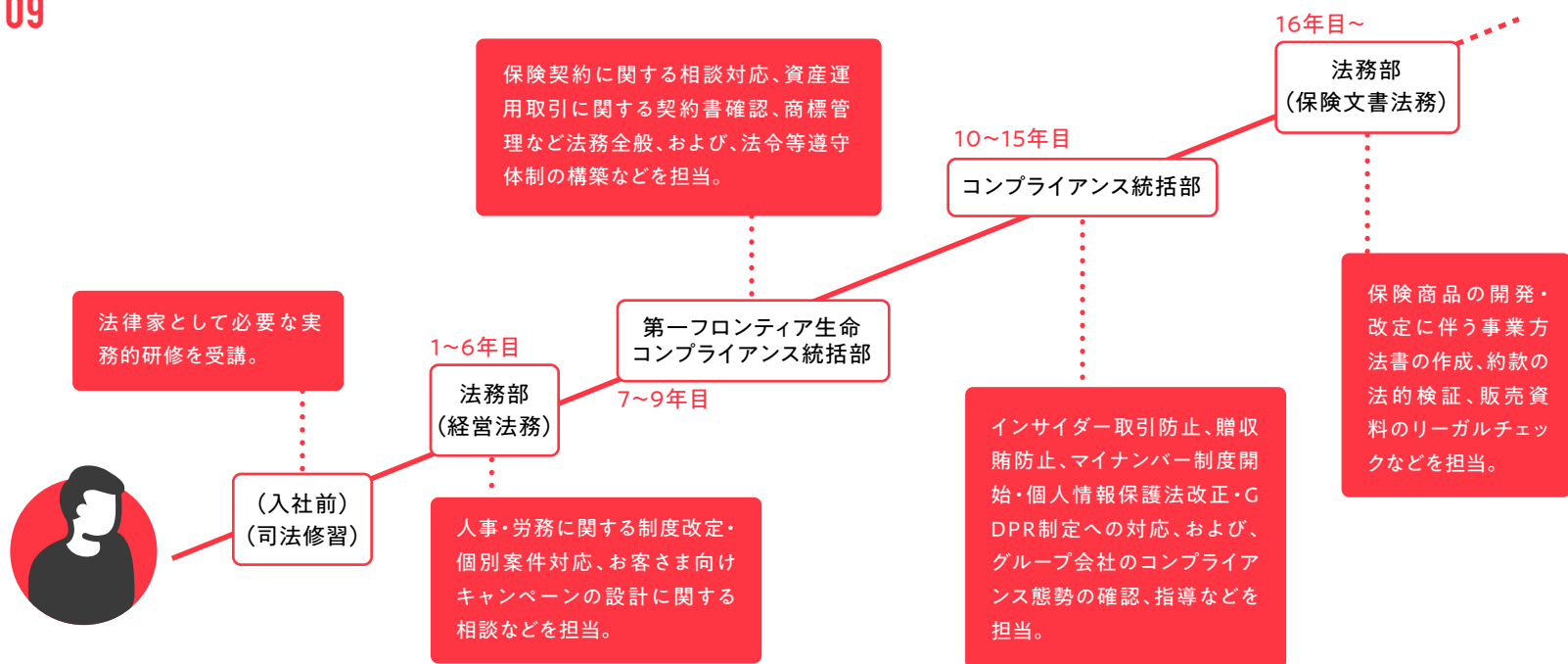
11年目

法務部
(経営法務)

株主総会、役員報酬制
度、人事制度などコー
ポレート法務を担当。

法務コースのキャリアステップ例

CAREER



法務コースのキャリアステップ例

CAREER

法務コースの 先輩からのメッセージ

生命保険会社には法的知識を活かせる業務が多数ありますので、興味があれば法律のスペシャリストとして幅広い業務を経験し、活躍することもできます。

Aさん



法的知識を活かし、社内外の様々なスキル・経験・個性に溢れた方と協働しながら、事業推進やリスクの検討に貢献できます。会社の攻めと守り、双方に欠かせない仕事です。

Bさん



Cさん

保険だけでなく、コーポレート、労務、投資、M&A等、幅広い分野を経験できますし、当社は社内弁護士の数が多いので、同僚と議論しながら法的検討を深めることができますよ。

